九州大学
大型計算機センターニュース
No. 295

1984. 5. 23

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL092－641－1101)
内線 2505

目　　次

1. カラーグラフィック端末T4105およびカラーハードコピー装置T4695の使用について

センター2階ターミナル室に設置していましたモノクロ型のグラフィック端末T4006を，標記端末（テクトロニクス社）で置き換えました．さらに，各端末にカラーハードコピー装置を接続しましたので，カラー画面のハードコピーがとれるようになりました．使用に際しては，端末のそばに置いていますマニュアル［1，2］を参照してください．なお，これらの端末をサポートするソフトウェアについては，次の2，3を参照してください．

参考文献

1. 4105型カラーグラフィックターミナル取扱説明書，ソニー・テクトロニクス㈱．
2. 4105 Computer Display Terminal Programmers Reference, Tektronix, Inc.

（業務掛　電(内) 2518）

2. PLOT10／IGL，IGL／Previewの公開について

5月28日（月）より標記ソフトウェアが使用できるようになります．

1. PLOT10／IGL

PLOT10/IGL(Interactive Graphics Library)は，テクトロニクス社のグラフィック端末により図形処理を可能とするライブラリです．このライブラリは，以下のような機能を持っています．

1)プライマリコマンドセット[1]……システム環境設定ルーチン，作図環境設定ルーチン，作図ルーチン，テキスト環境設定ルーチン，文字入出力ルーチン，ファイル管理ルーチン，ユーティリティルーチンから成る．カラー線画可．

2)カラーパネル/エミュレーション[2]……指定した領域内のカラー/パターン(ハッチング)による塗りつぶしが可．

3)ラインスムージング/エミュレーション[3]

4)英数字・特殊記号フォント[3]

ライブラリ名は，▼LIB. IGL▼ですが，次のIGLRUNコマンドを使用する限り意識する必要はありません．

コマンド	オペランド
IGLRUN	[DATASET(データセット名)] [FIXED] [PRVLIB(私用ライブラリ名)]

・オペランドの説明

DATASET(データセット名)：IGLを組込んだソースデータセット名を指定する．EDITモード時の実行では，このオペランドを省略する．コマンドモード時は，省略不可．

FIXED：標準形式のソースプログラムを実行させる時指定する．省略値はFREE．

PRVLIB(私用ライブラリ名)：組込みたい私用ライブラリ名を指定する．

2. IGL/Preview

これは，PLOT10/IGLをベースとしたPreviewをサポートするもので，NEWPENサブルーチンによりカラー線画が可能となります[4]．このため，従来のPREVIEWコマンド[5]を，以下のように改訂します．

コマンド	オペランド
{PREVIEW | PREV}	[DATASET(データセット名)][FIXED] [LIB(<u>TCS</u> | IGL)][PRVLIB(私用ライブラリ名)]

・オペランドの説明

DATASET(データセット名)：CalcompプロッタライブラリHCBSを組込んだソースデータセット名を指定する．EDITモード時の実行では，このオペランドを省略する．

コマンドモード時は，省略不可。

ＦＩＸＥＤ：上記ＩＧＬの場合と同じ。

ＬＩＢ（ＴＣＳ｜ＩＧＬ）：Preview のベースとなるライブラリ名を指定する。省略値はＴＣＳなので従来の使用法には変更はない。

ＴＣＳ……ＰＬＯＴ１０／ＴＣＳ（次の３参照）

ＩＧＬ……ＰＬＯＴ１０／ＩＧＬ

ＰＲＶＬＩＢ（私用ライブラリ名）：上記ＩＧＬの場合と同じ。

ＩＧＬ，ＩＧＬ／Preview の使用に際しては，図書室に備えてありますマニュアル［１，２，３，４］を参照してください。なお，１０月にこれらのライブラリの使用法も含めた図形処理講習会を開催する予定です。

参考文献

1. ＰＬＯＴ１０／ＩＧＬ　プライマリ・コマンド・セット　プログラミング　マニュアル，ソニー・テクトロニクス㈱.
2. ＰＬＯＴ１０／ＩＧＬ　パネル・エミュレーション／サポート　プログラミング　マニュアル，ソニー・テクトロニクス㈱.
3. ＰＬＯＴ１０　４０１０Ｃ０１　Interactive Graphics Library Users Manual, Tektronix, Inc.
4. ＰＬＯＴ１０　４０１０Ｃ０２　Preview Routines User's Manual, Tektronix, Inc.
5. 松尾，二村，末永，高木，古城，石田，鬼塚　センターのプロッタシステム —— Calcomp HCBS と Tektronix CPR の使用法——，九大大型計算機センター広報，**１２**，３，１７１−２０９，１９７９.

（ライブラリ室　電（内）２５２３）

３. ＰＬＯＴ１０／ＴＣＳのバージョンアップについて

１で述べたカラーグラフィック端末をサポートするため，５月２８日（月）よりPLOT１０／TCS（Terminal Control System）をバージョンアップします。これに伴い，以下の８つのカラー表示用サブルーチンが追加され，カラー線画，カラーパネル（面の塗りつぶし）が可能になります。

ＬＩＮＣＬＲ，ＢＥＧＰＮＬ，ＶＢＧＰＮＬ，ＥＮＤＰＮＬ，
ＳＥＬＰＡＴ，ＦＩＬＭＯＤ，ＢＥＧＰＡＴ，ＥＮＤＰＡＴ

これらサブルーチンに関する資料については，ライブラリ室まで申し込んでください。

なお，ＰＬＯＴ１０／ＴＣＳをベースとしたPreview［１］（前の２参照）については，従来どおりです。また，この機会にライブラリ名を▼ＱＳ．ＰＬＯＴ１０▼から▼ＬＩＢ．ＴＣＳ▼に変更しますが，次のＴＣＳＲＵＮコマンドを使用する限り意識する必要はありません。

コマンド	オペランド
TCSRUN	[DATASET(データセット名)][FIXED] [PRVLIB(私用ライブラリ名)]

・オペランドの説明

DATASET(データセット名):TCSを組込んだソースデータセット名を指定する。

EDITモード時の実行では,このオペランドを省略する。コマンドモード時は,省略不可。

FIXED: 2のIGLの場合と同じ。

PRVLIB(私用ライブラリ名):2のIGLの場合と同じ。

参考文献

1. 松尾,二村,末永,高木,古城,石田,鬼塚 センターのプロッタシステム――Calcomp HCBSとTektronix CPRの使用法――,九大大型計算機センター広報,12,3,171−209,1979.

(ライブラリ室 電(内) 2523)

4. 流れ図付きソースプログラム作表システムの改訂について

従来の標記システムFortflow[1]がFortran77用に改訂され,FLOW77コマンドとして登録されました。使用法は以下のとおりです。

コマンド	オペランド
FLOW77	データセット名[SY(出力クラス|*|出力データセット名)]

・オペランドの説明

データセット名:Fortran ソースデータセット名(標準形式)を指定する。

SY(出力クラス|*|出力データセット名):結果の出力先を指定する。省略値はA。個人のデーサセットに出力しておき,その後SPSTINGY[2]で縮少して出力する方法もある。

参考文献

1. 牛島,高比良 流れ図付きソースプログラム作表システムFortflowの使用について,九大大型計算機センター広報,11,4,284−288,1978.

2. 吉田 データセット印刷プログラムSuper Stingyの使用について,九大大型計算機センター広報,16,4,440−450,1983.

(ライブラリ室 電(内)2523)